

第 15 回北海道ジュニアスキー技術選手権決勝大会予選会開催要項（旭川会場）

- 1 主催 公益財団法人北海道スキー連盟
- 2 主管 旭川スキー連盟教育部
- 3 協力 旭川スキー連盟教育部技術委員会 キャンモアスキービレッジ キャンモアスキー学校
- 4 目的 北海道におけるジュニアスキーヤーの技術向上および普及振興を目的とし、上位入賞者には、北海道ジュニアスキー技術選手権決勝大会への出場権を付与する。
- 5 期日 2026年2月1日（日）
- 6 会場 キャンモアスキービレッジ（上川郡東川町西5号北44番地）
※当日受付：センターハウス前
- 7 大会本部 キャンモアスキー学校内
- 8 参加資格等
 - （1）当該年度（2026年）4月1日時点で満9歳以上満19歳未満の者。
 - （2）スポーツ傷害賠償保険に加入している者。
 - （3）SAJジュニア検定ターンチャレンジまたはタイムチャレンジどちらかにおいて2級以上、級別テスト2級以上に合格した者、または同等の技術を有する者。
 - （4）大会参加に保護者の承認を得た者。
 - （5）出場する会場や回数など制限しない。

9 大会日程

| | |
|------------|--|
| 8:00 | 公式掲示（センターハウス前） |
| 8:00～8:30 | 受付（ <u>他会場で決勝大会の出場権を得ている者は申し出ること</u> ） ※開会式は行いません |
| 8:30(予定) | リフト運行開始（変更の場合あり） |
| 9:30～ | 競技開始 |
| 14:30（予定） | 競技成績仮発表（公表30分後公式記録とする） |
| 15:00～(予定) | 表彰式 |

10 競技種目およびカテゴリー

- （1）競技種目
 - ①フリー（中急斜面／整地）
 - ②小回り（中急斜面／整地）
 - ③大回り（中急斜面／整地）

※天候及び積雪状況によって競技種目を変更することがある。

(2) カテゴリー

- ①ジュニア（小学生）の部 男女別
- ②ジュニアユース（中学生）の部 男女別
- ③ユース（高校生）の部 男女別

1 1 順位の決定および表彰

順位の決定は総合成績とし3種目の合計得点で決定する。悪天候等により3種目が実施できない場合は予選会大会役員にて判断する。同順位の扱いは、フリー→小回り→大回りの順で得点が高い者を順位上位とする。それでも決定しない場合は同順位とする。

1 2 決勝大会の出場権について

各カテゴリーにおける第1位～第6位入賞者に「第15回北海道ジュニアスキー技術選手権大会 決勝大会」への出場権を与える。(但し、各カテゴリーの参加者数が20名以上の場合は第8位まで、30名以上の場合は第12位まで入賞者として扱う。)

また、同一年度において他会場で既に決勝大会への出場権を得た者が当該会場で入賞した場合は、開催日が早い方の大会の出場権を優先する。従って、当該会場における決勝大会出場権の対象とはしないものとする。

※他会場で既に決勝大会への出場権を得ている者は、大会当日の受付時に申し出ること。

1 3 予選会の中止に伴う決勝大会の出場権について

やむを得ぬ事情により予選会が中止となった場合の決勝大会出場権は、他の予選会場に出場して上位入賞することを原則とするが、状況により教育本部が決定する場合がある。尚、変更事項については、速やかにホームページ等で通知する。

1 4 参加申込み方法および参加費、締切

(1) 旭川会場はエントリープラスにて、申し込むこと。

- ・エントリープラス <https://entryplus.jp/event.html>
(別途、利用料・決済手数料がかかります。)

(2) 参加費 5000 円

※申し込み後、参加料の返金はない。

※申し込み後にやむを得ない理由により大会が中止になった場合は、諸経費を差し引いた額を返金する。

(3) 申込期間 2025 年 12 月 1 日(木) ～ 2026 年 1 月 23 日(金)

1 5 問い合わせ先

對馬 佐知子

メールアドレス junioryosen26.canmore@gmail.com

北海道ジュニアスキー技術選手権決勝大会予選会 競技規則

<用品用具の使用について>

- 1 着用するウェアは全日本スキー技術選手権大会競技規則に準じ、市販品でルーズフィットなものとし、レーシングスーツ（ワンピース・ツーピース）の着用は認めません。
- 2 競技中は頭部を保護するため、すべての競技種目において必ずヘルメットを着用してください。ヘルメットの加工や突起物を取り付けることは禁止とします。
- 3 スキーの使用台数に制限はありません。
- 4 スキーワックスについては、環境破壊や健康被害の防止の観点から、フッ素成分を含むワックスの使用を禁止します。

<得点について>

- 1 得点は、1 審判員 100 点満点とし減点法によります。
- 2 得点は、公開表示による 5 審 3 採用とします。

<選手インスペクションに関して>

- 1 インスペクション等でコート内に入る場合は、必ずビブを外側に着用して下さい。
- 2 各班および各種目において、インスペクションを兼ねてコート整備へのご協力をお願いします。
- 3 コーチ・応援者についても、インスペクションを許可しコート整備へのご協力をお願いします。

<スタートの要領について>

- 1 選手は、各種目ともスタート地点にて点呼を受け、応答しなければなりません。
- 2 選手は、前者のスタート後、ただちにスタート位置につき準備を整えて下さい。
- 3 選手は、スタート審判の合図によりスタートして下さい。
- 4 スタートはスキーの一部がスタートポール内側を結ぶライン上に接した状態でブーツ がそのラインを超えない位置から行わなければなりません。

<演技の中断に関して>

- 1 演技を中断した場合は、その位置で体制を整えて再スタートして下さい。中断が長引く場合は、競技役員の指示に従って下さい。
- 2 選手は用具が離脱した場合、競技役員の幫助を受けることができます。
- 3 やむを得ず途中棄権をする場合は、その旨を競技役員に告げ、速やかにコート外に移動して下さい。この場合は、当該種目の得点は 0 点となりますが、次の種目からの出場権は維持されます。

<フィニッシュの要領について>

- 1 フィニッシュは、競技コートの下方に設けられた旗門と旗門の内側を結ぶフィニッシュラインの通過をもって演技終了とします。本大会においては、両スキーが外れても身体がフィニッシュラインを通過することで演技終了とみなします。
- 2 フィニッシュライン通過後はスピードコントロールし、完全停止をして下さい。

<抗議について>

- 1 抗議事項が発生した場合は、当該種目の審判長またはコート責任者(競技委員長・競技副委員長)に当該班の競技終了後5分以内に申し出るものとします。その際、審判長またはコート責任者の指示により「抗議・問い合わせ用紙」に抗議内容を記入し提出して下さい。「抗議・問い合わせ用紙」は各コートの審判団テントに用意します。

<その他>

- 1 選手は各種目演技終了後、速やかに次の種目のコートへ移動して下さい。また各種目とも競技開始前に当該コートのインスペクションを行い、その後速やかにスタート地点に集合し、点呼を受け競技開始に備えて下さい。
- 2 スキー用具等は自己管理の徹底をお願い致します。
- 3 予選会大会役員において、日程や種目、運営全般に関わる事項に変更が生じた場合は、その内容を公式掲示にて告知します。
- 4 出場選手のドローはコンピュータドローとします。
- 5 競技の途中でケガや体調不良等によりやむを得ず次の種目を欠場する場合は、大会本部または最寄りの競技役員へ申し出て下さい。

<コーチ・保護者の皆さんへ>

- 1 スキー場内は禁煙となっておりますのでご協力をお願い致します。
- 2 今大会は将来のスキー界を担うジュニア選手の育成を目的としており、北海道スキー連盟として教育の一環という位置付けをしておりますので、競技規則を遵守し競技に臨むよう参加選手への周知をお願い申し上げます。

【本大会の出場選手の画像や映像等の配信について】

出場選手は、本大会の普及を目的として、大会中の画像や映像を各種媒体(映像媒体、紙媒体、WEB媒体など含む。)にて配信することができます。他の出場者のプライバシーを侵害したり、大会運営の妨げとなったり、競技の安全性を確保できない配信は禁止とします。また、他の出場選手等の肖像使用や写り込みについては、自身で当該者の同意を得て下さい。なお、配信においてトラブルになった際は当事者間で解決して頂きます。

【本大会における出場選手の肖像権の取り扱いについて】

本大会に出場される選手の皆様は、大会中の画像や映像が報道媒体や一般観覧者など第三者によって、各種媒体(映像媒体、紙媒体、WEB媒体など含む)にて配信される可能性があることをご承知下さい。配信者に対しては、個人のプライバシー確保に十分配慮することを周知致しますが、配信者とトラブルになった際は当事者間で解決して頂きます。

【本大会を観戦される皆様の画像や映像等の配信について】

出場選手の画像や映像等を配信する場合、本大会の普及を目的としてください。また、個人のプライバシー確保には、十分配慮してください。なお、配信においてトラブルになった際は当事者間で解決して頂きます。